

---

## 三菱ふそう、インドネシアから技能実習生採用

Edited By LogisticsToday On 2019/07/02

---

三菱ふそうトラック・バスは2日、外国人技能実習制度に基づく「自動車整備作業」の実習生として、新たにインドネシアから148人の技能実習生を採用する、と発表した。

同社は2016年4月1日に外国人技術実習制度に自動車整備作業が追加されたことに伴い、同年10月から技能実習生を採用し、現在はベトナムとフィリピン国籍の157人（19年6月末時点）の実習生が全国の拠点で技能実習を行っている。

新たに148人の技能実習生をインドネシアから迎え、7月1日付で43人、10月1日付で105人が各拠点で研修を開始する。

外国人技能実習制度は、外国人実習生が日本の産業での技能や知識を習得・習熟し、開発途上国などへ移転することを目的とし1993年に創設された制度で、16年4月1日に自動車整備作業が「外国人技能実習2号」移行対象職種に追加され、19年4月1日には在留期間最長5年の在留資格である「特定技能」を創設する関連法改正案が施行された。

同社は3年間の「技能実習1号・2号」を修了した実習生の希望者に対し、特定技能1号へ移行し雇用を継続としている。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/345794>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.